

市議会だより



令和3年 8月1日

No.66

令和3年6月議会号

うきは



UKIHA CITY COUNCIL NEWS



CONTENTS

- P 2～ 5 5月臨時会・6月定例会 主な議案
- P 6～ 8 市政を問う! 一般質問
- P 9 厚生文教常任委員会調査報告
- P10 特集「新型コロナウイルスワクチン接種」
- P11 新たな「大雨・洪水警戒レベル」
- P12 市民の声

うきはの果菜園 (楠 正宏さん・麻美さん)
(表紙紹介 P12)

5月臨時会

会期 令和3年5月7日(金) 1日間

「上程された議案」

◇選挙・・・・・・・・・・・・・1件
◇議案・・・・・・・・・・・・・7件



主な議案

今回の臨時会は、副市長及び監査委員の選任など、人事案件4件。その他専決処分の承認を求める案件3件でした。

中でも、コロナ禍における補正予算の専決処分について、活発な意見が出されました。

また、人事案件についても、選考の過程や選考における市長の考え方等について、様々な質問が出され慎重に審議し、いずれも可決しました。

専決処分の承認

▼令和2年度一般会計補正予算

歳入における地方譲与税や、地方交付税等が確定したことによる令和2年度予算を確定するものです。歳入歳出予算がそれぞれ203億7469万円となりました。

▼令和3年度一般会計補正予算

今回の補正予算の専決処分については、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で低所得のひとり親に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行うものであります。実施時期が5月中旬であり、早急な対応が必要ということで、専決処分に対応したということでした。

議員からは、今回の給付金については5万円とのことであるが、これでは十分な支援となるのかなど、厳しい意見が出されました。

補正額・・・2953万円

▼うきは市税条例等の一部を改正すること

コロナ特例等により、住宅ローン控除や、固定資産税関係、軽自動車税関係など、地方税法等の一部を改正する法律が4月1日から施行されたことによる改正です。

人事案件

▼副市長の選任

今村一朗副市長の任期満了に伴い、新しく経済産業省から重松邦英副市長が選任されました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、冷え切った地域経済の回復と発展に大いに活躍が期待されると思います。



重松 邦英 副市長

任期・・・令和3年6月2日
～令和7年6月1日

▼監査委員の選任

近藤孔史氏の任期満了により、新しく石井好貴氏が選任されました。石井氏は長年うきは市で財政局や総務部局を担当され、その豊富な経験と手腕が期待されます。



石井 好貴 氏

任期・・・令和3年6月2日
～令和7年6月1日

▼公平委員会委員の選任

公平委員会委員についても、任期満了により新たな委員が選任されました。

- ・田中 鈴子 氏
- ・江口 和規 氏
- ・庄山 清美 氏

任期・・・令和3年6月2日
～令和7年6月1日

▼教育委員会委員の任命

教育委員会委員の西見修一氏が任期満了となり、新たに平井秀敏氏が任命されました。



平井 秀敏 氏

任期・・・令和3年5月24日
～令和7年5月23日

6月定例会

6月定例会

会期 令和3年6月11日～22日 (12日間)

【上程された議案】

- ◆報告・・・3件
- ◆議案(追加議案含む)・・・6件
- ◆請願・・・1件(取り下げ)
- ◆陳情・・・1件

▼報告第1号

一般会計繰越明許費繰越計算書47件
12億4568万円

県知事選挙費1061万円
民生費 7522万円

一般保育所施設整備費
放課後児童対策費 1398万円

主な歳出

総務費2億6771万円
西別館トイレ改修工事費 1166万円

電子自治体推進事業 3113万円

コミュニティセンター管理費 3327万円

地方創生推進事業・総合観光プロモーション事業委託料 2000万円

歴史環境検証事業 6588万円

新型コロナウイルス感染症対策事業 9516万円

土木費2億3968万円
道路維持補修費 7800万円

一般道路新設改良事業 1億4568万円

河川改良費1600万円

消防費 390万円

教育費 4278万円

小学校教育費914万円

小学校教育振興費・学習系ネットワーク円滑化整備委託料 815万円

中学校教育振興費・学習系ネットワーク円滑化整備委託料 233万円

社会教育費・白壁ホール管理費・営繕工事費 818万円

災害復旧費 1億8371万円

農地・農業用施設災害復旧事業費 5841万円

公共土木施設災害復旧事業費 1億2530万円

諸支出金(自動車学校特別会計繰出金) 1660万円

※議員から「金額や項目が多いのではないか」「入札不調があるのでは

ないか」との質問が出ました。

執行部からは、「例年繰越明許はある。年度内に執行できるように全力を尽くす」との回答がありました。

▼報告第2号

自動車学校特別会計繰越明許費繰越計算書

トイレ改修費 1660万円

▼報告第3号

うきは市土地開発公社の経営状況について

・当年度受入資金 2087万円

・当年度支払資金 2087万円

※未売却土地の早急な売却を指摘しました。

▼議案第31号

令和3年度一般会計補正予算(第2号)

1億2282万2000円を追加し歳入歳出予算額を160億2741万5000円とし、地方債を410万円追加補正するものです。

業委託料 268万円

消防費 ▲544万円

教育費 22万円

災害復旧費1232万円

妹川地区運動広場の激甚災害指定本復旧工事費予備費 ▲44万円

総務費 1877万円

コミュニティ助成事業費補助金・東小江公民館 1500万円

コミュニティ助成事業備品購入費・本年度は福富校区 350万円

民生費 3133万円

子育て世帯生活支援特別給付金 2950万円

同システム改修委託料 165万円

商工費 6606万円

地域商業機能複合化推進事業費補助金 6000万円



三春工業団地の未売却土地



※議員から「子育て世帯生活支援特別給付金(5万円×590人分)に関して、4月の専決処分の実態と今回対象者への周知方法について」質問が出されました。

執行部からは「広報誌、ホームページ、LINE等で知らせる」との回答がありました。

一人も取り残さず実施するように指摘しました。



1991 年製本部タンク車の更新

財産の取得について
消防タンク自動車

2682万円

▼議案第33号



汚泥脱水棟（浮羽浄化センター）

令和3年度下水道事業会計補正予算債務負担行為
「限度額2億400万円」
浮羽・吉井浄化センター
改築工事を令和3～4年
に行います。

▼議案第32号

▼議案第34号

うきは市道路線の認定に
ついて
小坪・日の出線

▼議案第35号

うきは市手数料条例の一
部を改正する条例の制定
について
個人番号カード再交付時
の手数料の改正

▼議案第36号

令和3年度一般会計補正
予算（第3号）
8167万2000円を
追加し歳入歳出総予算を
161億908万700
0円にするものです。

主な歳出

民生費	1877万円
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金	1788万円
衛生費	6291万円
新型コロナウイルスワクチン接種事業支援業務委託料	3387万円



3階で夜遅くまでワクチン接種準備作業中

事業の緊急性と必要性
が高いと判断し、可決し
ました。

執行部から「福岡市内
の業者です」65歳までの
ワクチン接種を7月末ま
でに完了するため「64歳
以下の接種準備の補正予
算を追加した」との回答
がありました。

議員から、「新型コロナ
ウイルスワクチン接種事
業支援業務委託料と接種
会場設営業務委託料をど
この業者に委託している
のか」「予算が高額ではな
いか」との質問が出まし
た。

同接種会場設営業務委託
料 943万円
同接種委託料 850万円

議員定数に関する陳情書

うきは市民の会 会長 熊抱昭夫

陳情第1号

1、議員定数に関する検討会議を早急に開催すること。その際次の3点を審議すること。

- ①定数削減について（できれば12名が望ましい）
- ②女性議員確保のための、特別措置について
- ③第三者委員会（諮問委員会）設置について（答申を受けて特別委員会で審議することが望ましい）

この陳情は、議会運営委員会に付託することにな
りました。

6月16日午前9時から議会運営委員会で陳情者代
表からの意見陳述と以下の質疑応答を行いました。
その結果

①定数削減については、
「議会運営委員会で2回全員協議会で3回協議し、来
年の選挙は現行の14名で行い、選挙後に協議するこ
と」を確認している。

②女性議員確保については、
「立候補や女性議員として活動しやすい条件・環境」
を審議する必要がある。

③第三者委員会設置については、
「外部の人を入れるのではなく、全員協議会で審議
していくこと」を確認している。
これを受けて、議会最終日22日の本議会で柳川議
会運営委員長が以下のように報告を行いました。

「議員定数に関しては、議会運営委員会の中で協議
を重ね、改選後に改めて協議をするとの結論に達し、
その旨全員協議会で報告しました。

一方、女性議員の確保については、男女共同参画
を推進していく上で、市議会として何らかの取り組
みが求められてくるのではないかと、という意見があ
りました。

以上のような審査を経て②の女性が議会へ参加し
やすくなるような検討を進めていくという意味で一
部採択となりました」

その後、一部採択について以下の質疑、討論を行
いました。

【反対意見】

- 今回、市民からの定数削減、女性議員確保、第三者委員会設置等に対し、検討会議を開催することの陳情が出された。
- 議会基本条例の第2条「市民の意思を市政に反映させるため、公平かつ公正な議論をつくり、真の地方自治の実現を目指す」となっている。議員自らが、このことを実践しなければならない。
- 議員定数問題については、

市民からいろんな意見を聞いている。議会として市民に回答する「説明責任」が議員にはある。

●陳情書の内容について、賛成しているわけではない。しかしながら、賛成や反対するにしても、議員全体で調査や議論は行うべきではないか。住民の理解を得るためにも、きちんとした協議が必要である。以上のことから、一部採択には反対するものである。

【賛成意見】

- うきは市の人口が2万9000人で議員は人口20000人当たり一人とすると現状で良い。全員協議会で1名ずつ論議し、議会運営委員会でも1名ずつ論議して「来年の選挙は現行の14人。新しい議員で検討する」と確認したのではないか。ただし、女性が議員に出やすい条件は論議して整備すべきだ。
- 審議を付託された議会運営委員会や全員協議会で定数について論議してきた。これ以

上定数が減ると個人で見ると野が広くなり、市民の声を聞くことが出来なくなる。女性議員の出やすい条件整備には賛成だ。

●昨年の3月に議員定数、女性議員の確保などまとめ、『議会だより』に掲載した。その後検討せず今年の2月から議会運営委員会でも2回、全員協議会でも3回定数のことは論議して現状維持になった。陳情の定数削減、第三者委員会設置に反対するが女性が出やすい条件を整備するべきだ。

以上の討論後、起立による採決を行いました。

6対6の可否同数になり、議長裁決で一部採択となりました。

今後、陳情の重みを考えながら真摯に議論を深め結論を出さなければなりません。

副議長不信任動議

陳情第1号の議長裁決直後、櫛川議員から、「佐藤副議長は議会運営委員会に参加しているにもかかわらず何の助言もなかった。議会運営委員会の決定に本会議で反対することはありえない。議会運営上問題だ」として不信任動議が出されました。

1名の賛同があり動議として認められ採決を行いました。賛成少数で不信任動議は否決されました。

陳情第1号及び副議長不信任動議に関する採決結果

○賛成 ×反対

	組坂 公明	野鶴 修	竹永 茂美	岩淵 和明	鎌水 英一	熊懷 和明	佐藤 湛陽	上野 恭子	江藤 芳光	伊藤 善康	櫛川 正男	佐藤 裕宣	中野 義信	採決結果 (賛成：反対)
陳情第1号 (一部採択)	○	×	○	×	×	○	×	○	×	○	○	×	○	一部採択 (7：6)
副議長不信任動議	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	—	—	否決 (2：9)



第3回定例会第4日目（委員会報告、議案質疑、表決）

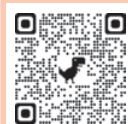
令和3年 6月定例会 一般質問

市政を問う!

一般質問は、議員が市政全般について、さまざまな課題や方針を問うものです。
今回は、新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言が出されている時期での定例会という事もあり、コロナ禍に考慮した一般質問となりました。

掲載している内容は、質問者自身が要約し、広報広聴委員会が校正したものです。
動画は、議会ホームページから、YouTube（ユーチューブ）でご覧いただけます。

すべての子どもたちが地域の
学校で学べる在り方について



うえの きょうこ
上野 恭子議員

その子に合った適切な指導や

支援が必要である（教育長）

上野 国会で、障がい児を地域の学校に受け入れる医療的ケア児支援法が6月に成立したと思うがうきは市は受け入れに前向きな考えはあるのか。

教育長 障がいのある児童・生徒については、自立と社会参加に必要な力を培うため、その子に合った適切な指導、支援が必要である。受入れについては、教育支援委員会において委員の助言等を受け、当該児童・保護者と十分な話し合いを行い決定している。

設備の整備、個別支援計画、個別教材など、合理的配慮が十分できるか、しつかり問いながら受け入れを考えていきたい。

●ヤングケアラー問題

上野 昨年12月に質問しましたケアラー問題について中学生17人に1人が家族の介護に迫られているとの実態報道がある。

●食品ロスをなくす運動

上野 標語、スローガンで食品ロス運動はどうか。
市長 食育推進会議等で検討していきたい。

ケアラー児の養護や育成等の相談と同時に税理関

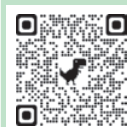
上野 障がいのある子どもさんもすばらしい能力を持っている。うきは市からロールモデルがでる可能性があると思うが。

教育長 教員の確保、施



すべての子ども達が地域の
学校で学べる環境づくりを

無償の社会的PCR検査を



いわふち かずあき
岩淵 和明議員

ワクチン接種が感染防止につながる(市長)

岩淵 ワクチン接種にまだ時間がかかり、先を見通し対策を打つ事が重要。

市長 市役所の体制・財政問題、浮羽医師会や保健所とのつながり等体制構築が必要だが、市役所挙げて今ワクチン接種に取り組んでいる。

●●特定空家について

岩淵 地域住民の生活環境に深刻な影響と安全を脅かす特定空家の案件に早急な対処行動・法的措置を求める。

市長 まず勧告を行い、次に固定資産税特例解除を行っている。その後、空家対策は老朽空家の除却目標20に対し53件・特定空家は4件中3件除却予定を実現した。

●●児童の給食時間問題

岩淵 学習状況調査で子どもに「朝食をとっているか？」で「あまり食べていない・食べていない」と答えた比率は全国平均4.6%に対し、うきは市は7.3%と非常に高いが時間数変更の際、議論しているか。

教育長 午前中5時間授業するに当たり色々な角度で考え、栄養職員・養

護教諭も入り意見をいた

適正管理の依頼・指導・勧告文書を計6回行っているが応答なく、直接意思確認を行う必要がある。

岩淵 空家は760戸から1070戸に増え非常に深刻な事態と思うが。

住環境建設課長 3年間

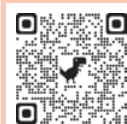
空家対策は老朽空家の除却目標20に対し53件・特定空家は4件中3件除却

予定を実現した。



大木茂る空き家が近隣の脅威

吉井学童保育所の設置場所について



たけなが しげみ
竹永 茂美議員

建て替え予定地は吉井小学校敷地とも隣接している(市長)

竹永 保護者は安全・安心のため学校敷地内と言っているのではないか。

3月議会でも保護者や学童支援員などの意見を十分聞くと市長は言っていないかったか。

市長 施設設備等は保護者からの意見を基に児童が安全・安心に利用できるように配慮する。設計の段階で協議検討を図る。

竹永 タイムカード破棄問題のその後は。

公室長 懲罰委員会で検討し元校長に、行政文書の破棄、勤務時間内に報告、行政不服審議会での誤りなどから嚴重注意の行政処分を行った。

市長 行政文書であるタイムカードを破棄することとはあつてはならない話。

今後ないように教育長に口頭でしっかり注意した。

教育長 3月25日元校長に嚴重注意した。元校長は深く反省していた。

竹永 退職した職員への謝罪と周知については。

市長 教育委員会ですらに対応されるものだ。

教育長 検討したい。

竹永 市職員と教職員の昨年度年間360時間超

・PTAの負担軽減について

・通学路の交通指導について

・子育て世帯への支援策について

STOP!

不正打刻

退勤打刻後に働いて、超過勤務を減らそう

管理職からデータを改ざんして、超過勤務を少なく見せるように言われた

勤務時間を形式的に減じるために

- 退勤打刻後に業務を行うこと
- 実態と異なる除外時間を入力すること

は不正です!

通報窓口
→khatarakikata@pref.fukuoka.lg.jp

教職員課では、勤務時間を適正に把握するため、実態より短い虚偽の時間を記録したり、又は減らせたりすることのないよう、通報窓口を設置しています。

※ 県立学校における「管理職から不正な打刻を指示された」等の通報を受け付けます。通報者の7家を得ずに通報内容を管理職に知らせることはありません。通報者や関係者のプライバシーの保護に留意して対応します。

令和3年4月 福岡県教育委員会パンフ

くまだき かずあき
能懐 和明議員

くみさか きみあき
組坂 公明議員

認定こども園に関する調査

調査期日 令和3年4月15日

調査場所 社会福祉法人 遊林福祉会 幼保連携型認定こども園 遊林愛児園

調査の要旨 遊林愛児園は、昭和24年5月5日に開園した私立の保育園で、平成20年4月1日認定こども園、平成27年4月1日幼保連携型認定こども園となりました。

保育園から認定こども園へと時代の変化に応じ、受け入れを拡大したことからスペースの不足、また老朽化もあり、今回の新園舎建設となったもので、**国交付金5459万5千円・県補助金1億6664万7千円・市補助金4812万8千円・事業者負担金8979万3千円、総額3億5916万3千円**を事業費として、令和2年に工事が完了しました。

新園舎となった遊林愛児園の現状を調査しました。



遊林愛児園 施設全景



遊林愛児園 正門



昇降口



仏教教育・保育



開放感のあるランチルーム



トイレ



未満児教室



調理場に面したランチルーム

【調査結果】

園児の定員は140名で現在127名、8名途中入園予定とのことでした。

敷地内に、うきは町域の子育て支援の拠点となる「うきは地域子育て支援センター 遊林ランド」や「遊林学童保育所」を併設し、異年齢児交流も行っています。

新しくなった施設は、ランチルーム・トイレなど最新の設備が施されていました。また、角の部分は丸く、各部屋の鍵は園児の手が届かないようにすべて高所に取り付けたり、サッシも低いところは割れにくいように二重にアルミ板を張ったりするなど、いたるところに安全面の配慮がなされていました。

【所見】

保育・教育の理念として仏教教育を掲げ、花祭りや盆踊りなどの行事や仏典童話などを通して、すべての命の尊さ、感謝の気持ちや慈しみの心、忍耐・自立・努力などの大切さを伝えながら、子どもたちの豊かな情操を育てることに力を入れており、ハード・ソフト両面において、子どもたちにとって大変恵まれた環境での保育・教育が行われていると感じました。

新型コロナワクチン集団接種実施状況

5月6日より65歳以上の
方の予約受付を開始し、
5月16日より、2つの会
場

「るり色ふるさと館」

「かわせみホール」

において、7月末までの
早期接種完了を目指し、
集団接種が開始されてい
ます。

また、接種時間の延長
や、夜間接種（午後7時
～9時・るり色ふるさと
館）を追加して行われて
います。

6月22日（議会最終日）

現在、集団接種見込み数

8675人

【1回目接種者数】

4931人

接種率56.8%

【2回目接種者数】

1345人

接種率15.5%

▼高齢者接種時のキャ
ンセル対応

接種対象者リストを作
成し、ワクチンを接種し
ます。

。民生委員

。接種会場の従事者

。高齢者と業務上接触す
る機会の多い者

。保育関連施設職員

。新型コロナウイルス対策業務、
危機管理・災害対策業
務及び窓口業務に従事
する行政職員等



▼高齢者接種の予約の
空き状況等を踏まえ
た対応（7月末まで）

次の者を対象とした優
先接種を行います。

▼高齢者と業務上接触す
る機会の多い者

。主に通所系の高齢者の
介護従事者

。主に障がい者福祉施設
職員

。社会福祉協議会職員や
配食等ボランティア従
事者等

▼万の際、クラスター
化しやすい環境の職員

。保育所・保育園・幼稚園、
学童保育所職員

。小・中学校の教職員

▼新型コロナウイルス対策業務、
危機管理・災害対策業
務及び窓口業務に従事
する行政職員等

。うきは警察署職員

。消防団員

。うきは市職員

▼個別接種（入院者や施
設入所者等）の開始

嘱託医師等により順次、
接種が行われています。

▼災害時の集団接種の
対応

6月以降は、大雨や台
風に伴い避難指示等が発
令される可能性があり、
集団接種実施の可否は、
防災無線や市公式LINE
にてお知らせし、中止

等、対象の方には、変更
日のご案内をします。



新型コロナワクチン
集団接種
今後の予定

▼高齢者に次ぐ一般接
種への対応

▼接種券発送

6月23日（水）に、
一斉発送

▼接種会場

るり色ふるさと館

▼接種期間

7月9日（金）から
11月14日（日）

▼優先順位と接種
（予約）開始予定

▼基礎疾患のある方

予約開始日時

7月6日 午前9時から

接種開始日

7月9日から

▼60歳以上の方

予約開始日時

7月8日 午前9時から

接種開始日

7月11日から

▼50歳以上の方

予約開始日時

7月15日 午前9時から

接種開始日

7月18日から

▼40歳以上の方

予約開始日時

7月28日 午前9時から

接種開始日

7月31日から

▼16歳以上の方

予約開始日時

8月19日 午前9時から

接種開始日

8月22日から

※世界保健機構（WHO）
は新型コロナウイルス変
異株の呼び名に、ギリシ
ヤ文字を使うと発表しま
した。

米国が新型コロナウイルスを「中国ウイルス」と繰り返ししました。

それがアジア系への偏見や差別、憎悪犯罪につながったとの指摘もあり、日本政府も従来の英国株を「アルファ株」、インド株は「デルタ株」と呼ぶことにしました。

◆引きつづきの予防を。



表彰状・感謝状の伝達式

第97回全国市議会議長会の定期総会において、3名の議員が表彰状・感謝状を授与されました。

4年以上在職議長表彰

檳川正男議員（前議長）

15年以上在籍議員表彰

伊藤善康議員

全国市議会議長会産業経済委員退任感謝状

（令和2年5月27日・令和2年6月5日）

檳川正男議員（前議長）

全国市議会議長会産業経済委員退任感謝状

（令和2年6月5日・令和3年5月25日）

中野義信議員（現議長）

以上、定例会初日、議場にて伝達式が行われました。

副市長退任

うきは市立自動車学校管理者2年2カ月、うきは市副市長4年、合わせて6年2カ月と、うきは市発展のため力を注いでいただいた今村一朗副市長が、本年6月1日をもって退任の運びとなりました。大変ご苦勞様でした。そして、ありがとうございました。

議員一同



中野議員授与



伊藤議員授与



檳川議員授与

新たな「大雨・洪水警戒レベル」

危険度の高まりに応じて段階的に発表される防災気象情報とその利活用

気象状況	気象庁等の情報	市町村の対応	住民が取るべき行動	警戒レベル
大雨の数日～約1日前	早期注意情報（警報級の可能性）	心構えを一段高める 職員の連絡体制を確認	災害への心構えを高める	1
大雨の半日～数時間前	大雨注意報 洪水注意報 高潮注意報	第1次防災体制（連絡要員を配置）	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2
大雨の数時間～2時間程度前	大雨警報 洪水警報 高潮警報	第2次防災体制（高齢者等避難の発令を判断できる体制）	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	3
数十年に一度の大雨	土砂災害警戒情報 高潮特別警報 非常に危険 極めて危険	避難指示 第3次防災体制（災害対策本部設置）	危険な場所から全員避難 ・過去の重大な災害の発生時に匹敵する状況。この段階までに避難を完了しておく。 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
	大雨特別警報	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまだ場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5

1 夜間～翌日早朝に大雨警報（土砂災害）に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3（高齢者等避難）に相当します。

2 「極めて危険」（濃い紫）が出現するまでに避難を完了しておくことが重要であり、「濃い紫」は大雨特別警報が発表された際の警戒レベル5緊急安全確保の発令対象区域の範囲に活用することが考えられます。

「避難情報に関するガイドライン」（内閣府）に基づき気象庁において作成

屋内安全確保

市民の声



権藤恭廣さん
(浮羽町朝田)

ほぼ毎日、野菜作りに精を出しています。畑仕事はつらい面もありますが、リフレッシュできています。

Q: うきは市の印象は

A: 平和的で穏やかな自然環境が好きです。特に、自宅の庭から見る空や、山の中腹から見るうきは市の風景は、心身をリラックスさせてくれます。思いもかけないアイデアが得られる場所でもあります。ただ一方では、平和的で穏やかな自然環境がマイナスとなって、社会・経済の変化から取り残されつつあるような気がします。うきは市の人口減少や少子高齢化などの現状を考えると、そうした思いが強くなります。

Q: これからのうきは市に期待することや、やってほしいことは

A: うきは市の活性化に全力で取り組んでほしいと思います。活性化と言うと施設運営やイベント実施などが頭に浮かびますが、活性化とはそもそも「活動が活発になること」です。つまり、「うきは市民が元気に活動すること」が基本ですから、「人の活性化」にもっと力を入れてもらいたいと思います。

Q: うきは市議会に対する要望は

A: 「まず汗を出せ、汗の中から知恵を出せ、それができない者は去れ（松下幸之助）」という精神で、市議会としての役割を果たしてもらいたいと思います。

表紙の紹介



『うきはの果菜園』

楠 正宏さん
(うきは市浮羽町朝田)

農業には縁もゆかりもない家庭に生まれ育ち、長年憧れていた農業を志し、勤めていた会社を退社後、福岡県農業大学校研修科入校。1年間実践的な農業研修を経て、平成29年4月新規就農。現在年2作のきゅうりを軸に周年ナス、ほうれん草を組み合わせで生産しています。ゼロからのスタートでしたが人のご縁に支えられ、令和3年4月で就農5年目を迎えることができました。

(今後の目標は)

私のような新規就農者の定着が次の新規就農者の可能性になれると思っています!! うきは市での既存の農業の型にハマらず小規模一人営農の新たな型を築き上げ、うきは市の農業の発展の一部になればと日々模索しています。

新規就農ならではの苦労や課題がたくさんあります。新規就農を希望されている方、私で力になれる事があればいつでも圃場に遊びに来てください。一緒にうきは市の農業を盛り上げましょう!!

議会を傍聴しませんか 9月議会定例会は 9月3日(金曜日) 開催予定です。



- ◆一般質問は 9月6日(月)・7日(火)の2日間行われる予定です。
- ◆インターネットのライブ配信と録画配信もおこなっています。



編集後記

緊急事態宣言と重なった6月定例会が12日間の会期を終え、6月22日に閉会しました。

ワクチン接種は進んでいるもののコロナ禍はまだ収束に至らず、その影響により議会傍聴に来られる方もほとんどいないというのが現状です。

しかしながら、市民の皆様には「傍聴には行けないけど、議会だより読んでますよ」とお声をかけていただくことで議会だよりの重要性を再認識することが多々あります。

本会議で審査・議論されたことを出来る限り、正確に分かりやすく市民の皆様にお伝えすることで、少しでも議会への関心を持つていただけたらと思っています。

さらに分かりやすく読みやすい議会だよりを皆様にお届け出来るよう日々研究し、改善を重ねてまいります。今後ともご愛読のほどよろしくお願い申し上げます。(佐藤 裕宣)

発行責任者

議長

広報広聴委員会

委員長 (副議長)
副委員長
委員

中野 義信

佐藤 裕宣
野鶴 善修
伊藤 英一
鍵水 茂美
竹永 公明
組坂 公明